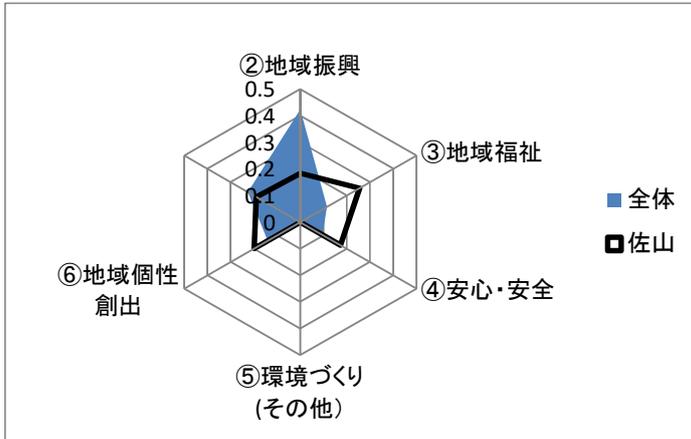


佐山地区地域づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(令和5年度)

■地域の情報

地域人口	2,540人	自治会数	12
世帯数	1,019世帯	自治会加入率	85.0%

※数値は、令和6年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	9,578,000 円
交付金決算額	9,577,996 円
その他収入	42 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	3,716,590 円
②地域振興	592,212 円
③地域福祉	824,599 円
④安心・安全	561,085 円
⑤環境づくり(土木工事)	2,630,000 円
⑤環境づくり(その他)	641,117 円
⑥地域個性創出	612,435 円
決算総額	9,578,038 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

地域の住民や各種団体等が相互に協力・連携することにより、コミュニティ意識を高め、地域全体で課題の解決に取り組み、安心して暮らせる地域づくりを目指します。

■総括

今後も、行政や地域団体等と連携しながら、佐山の暮らしを良くするための「第4次佐山地区地域づくり・福祉活動計画(令和4～8年度)」を地域全体で着実に実行することで、子どもから大人までの幅広い年齢層の交流を図り、地域の中で人と人をつなぎ、安全安心で住みやすい地域をつくりまします。

■分野別事業名

① 協議会運営	協議会及び事務局の運営
② 地域振興	地域づくり協議会だより発行事業、地域活性化交流活動推進事業、地域振興活動推進事業
③ 地域福祉	買物・病院便運行事業、健康づくり活動推進事業
④ 安心・安全	自主防災組織基盤強化事業、子ども見守り事業、交通安全対策事業
⑤ 環境づくり	土木工事(法定外公共物)、フラワーロード花壇整備事業、地域環境整備事業、ふれあいの森整理事業
⑥ 地域個性創出	フラワーロード研修・交流広場整備事業、地域イベント開催支援事業

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	自主防災組織基盤強化事業	決算額	489,485円
	目的	自主防災組織の基盤強化を図ります。		
	実施内容	「佐山地区自主防災会」を中心に、「総合防災避難訓練」や「トランシーバー交信訓練」、小学4年生への「防災体験学習」を行いました。		
	実施時期	令和5年6月4日、9月15日、11月26日、令和6年1月28日		
	参加人数	1,161人		
	成果・評価	地域住民全員を対象として、地震災害を想定した「総合防災避難訓練」を実施したことで、地域住民の自主防災意識を高めるとともに、自治会内での安否確認や避難行動支援、自主防災会本部との連携等、災害時における自主防災組織の対応を再確認することができました。 また、小学4年生を対象として、紙芝居やDVDを使って、台風や豪雨災害の避難行動を説明したり、非常持ち出し袋の中身や非常食、ダンボールベッド等の防災用品を展示したりと、わかりやすい「防災体験学習」を実施したことで、子どもたちに防災への興味を持たせることができました。		
今後に向けて	今後も、自治会や行政と連携しながら、「総合防災避難訓練」や「トランシーバー交信訓練」、災害の種類や対象者に応じた、「防災先進地視察研修」や「防災体験学習」を継続し、地域住民の自主防災意識を高め、災害に強い組織づくりを図ります。			
②	事業名	フラワーロード花壇整備事業	決算額	286,563円
	目的	地域内の環境美化と、世代間の交流を図ります。		
	実施内容	「フラワーロード佐山」を中心に、国道190号線沿いの花壇づくりや、小学3年生への「花の植え付け体験」を行いました。		
	実施時期	通年		
	参加人数	211人		
	成果・評価	佐山の玄関口となる、国道190号線沿いの「フラワーロード佐山」の花壇に、赤や白、ピンク、青、黄色の可愛いビオラを約1,300本植え付けることで、道行く方々の目を楽しませる、彩りのよい花壇となりました。 また、小学校の環境学習として、小学3年生の「花の植え付け体験」を実施したことで、子どもたちに「フラワーロード佐山」の花壇づくりを知ってもらいながら、環境美化への意識を持たせることができました。		
今後に向けて	今後も、「子どもたちの植え付け体験」を継続し、地域内の環境美化と、世代間交流の場となる花壇づくりを行います。			
③	事業名	地域イベント開催支援事業	決算額	250,152円
	目的	地域住民の多世代交流の場をつくり、文化体育行事の活性化を図ります。		
	実施内容	文化体育部会の青壮年層（青壮年部、子ども会、PTA、コムスポ）が中心になって企画した、多世代交流イベント（さやま～フェス、さやま小正月祭、三世代交流ボウリング大会）の開催費用等を支援しました。		
	実施時期	令和5年5月21日、8月26日、11月5日、12月10日、令和6年1月13日、2月25日		
	参加人数	2,672人		
	成果・評価	これまでコムスポ単独で行われていた夏祭りを、「さやま～フェス」にイベント名を改称し、青壮年部や子ども会、PTA等の地域団体も加わり、文化体育部会の主催として開催したことで、地域住民の多世代交流の場をつくり、文化体育行事の活性化を図ることができました。		
今後に向けて	今後も、行政や地域団体等と連携しながら、子どもから大人までの幅広い年齢層の地域内交流を促進するための地域イベントを支援します。			